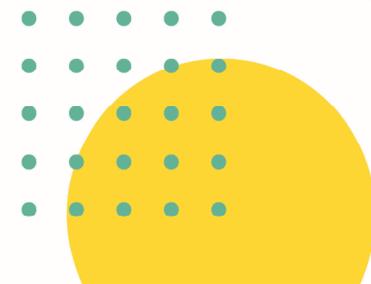


私とあなたの真ん中に

Chi-iki

2022年8月期 決算補足説明資料

2022年10月12日



1. 業績ハイライト
2. 成長事業進捗
3. 2023年8月期業績予想
4. 2023年8月期事業成長方針

1. 業績ハイライト

2022年8月期第4四半期業績

- ✓ コロナ感染急拡大の影響はあるものの、**第4四半期の業績は想定内で推移**
- ✓ ターゲットを絞った新媒体「**ままこごと**」「**発見たんけん**」が好評で、業績に寄与
- ✓ 求人媒体「**Happiness**」の発行回数増により、HR事業が想定を上回り伸展

(百万円)	2021年8月期 第4四半期	2022年8月期 第4四半期	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	709	713	3	100.6%
営業利益	▲4	▲6	▲2	-
経常利益	▲5	▲7	▲2	-
当期純利益	▲41	▲5	36	-

※2021年8月期は特別損失（関係会社清算損）42百万円を計上しております。

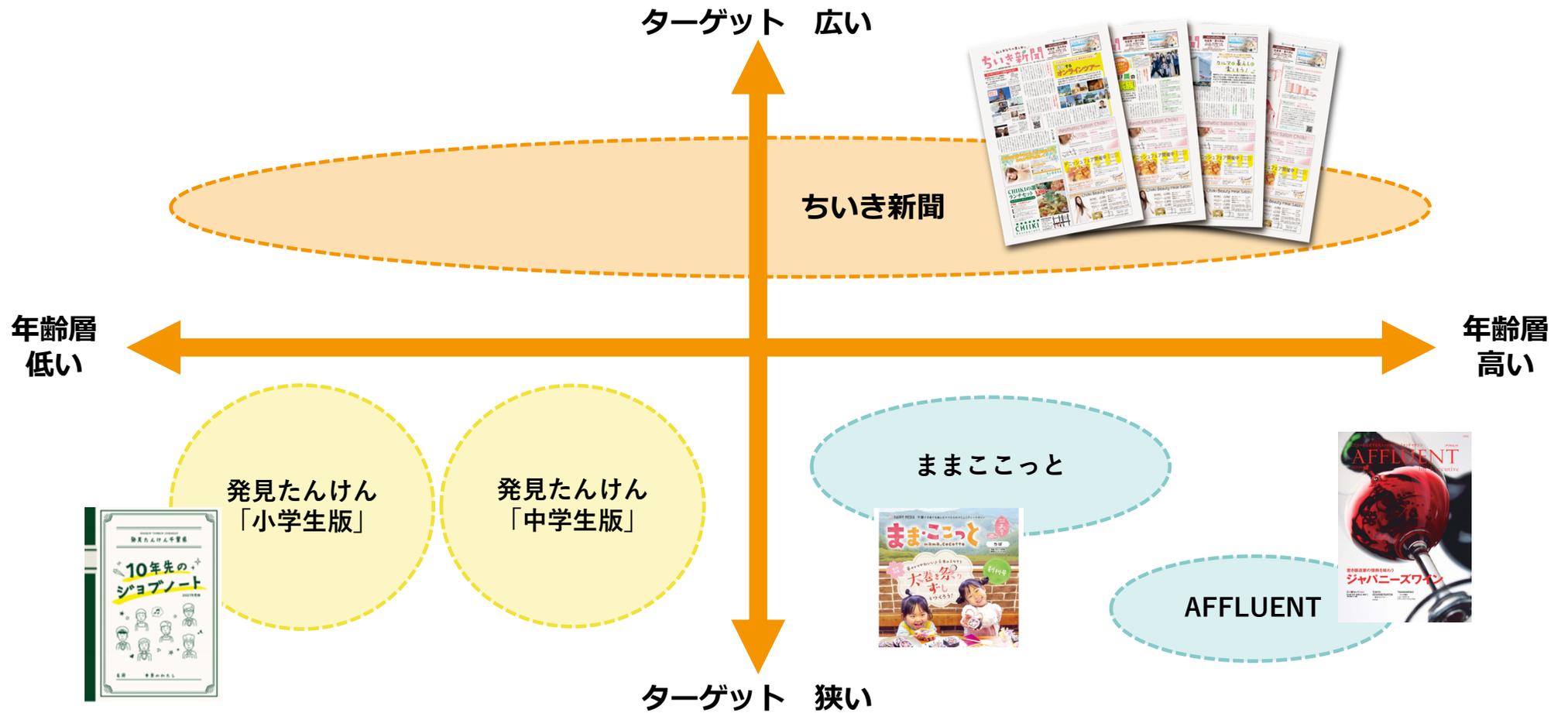
2022年8月期通期業績

- ✓ コロナ禍の影響は残っているものの、**折込チラシ需要が想定以上に回復**
- ✓ 成長事業の売上が拡大しており、**経営資源の投資を強化**
- ✓ 2023年8月期の**事業成長に向けた人材強化を前倒して進めたため**、経費が想定を上回る

(百万円)	2021年8月期	2022年8月期 (業績予想)	2022年8月期 (実績)	前期比 増減額	前期比 増減率	予想比 増減額	予想比 増減率
売上高	2,788	2,892	2,887	99	103.6%	▲4	99.8%
営業利益	▲51	16	9	60	-	▲6	58.4%
経常利益	▲50	10	7	57	-	▲2	76.8%
当期純利益	▲86	8	8	95	-	0	104.7%

(参考) 各媒体の位置付け

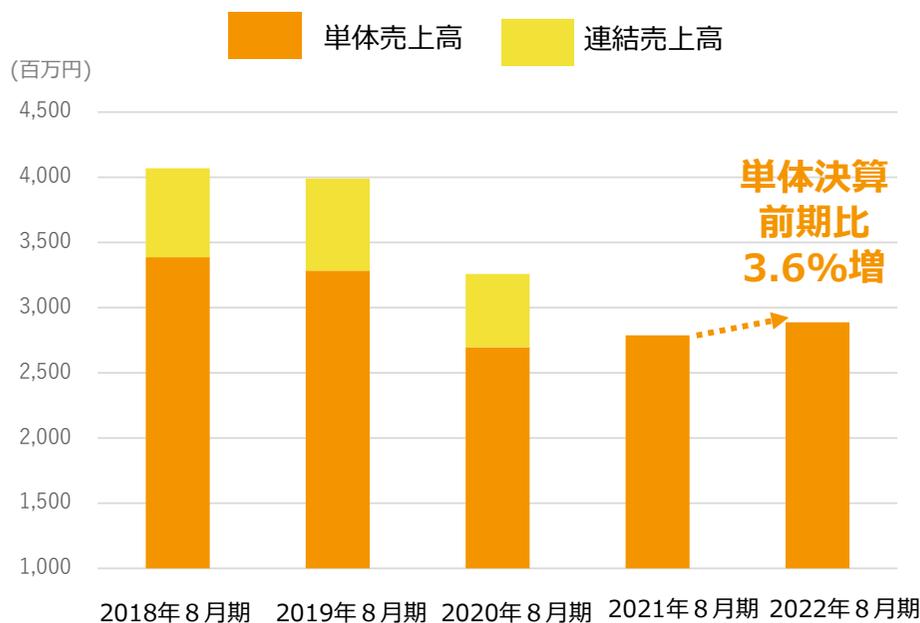
✓ ターゲットを絞った媒体を新たに発行することで、広告主の多様なニーズに対応



通期業績推移

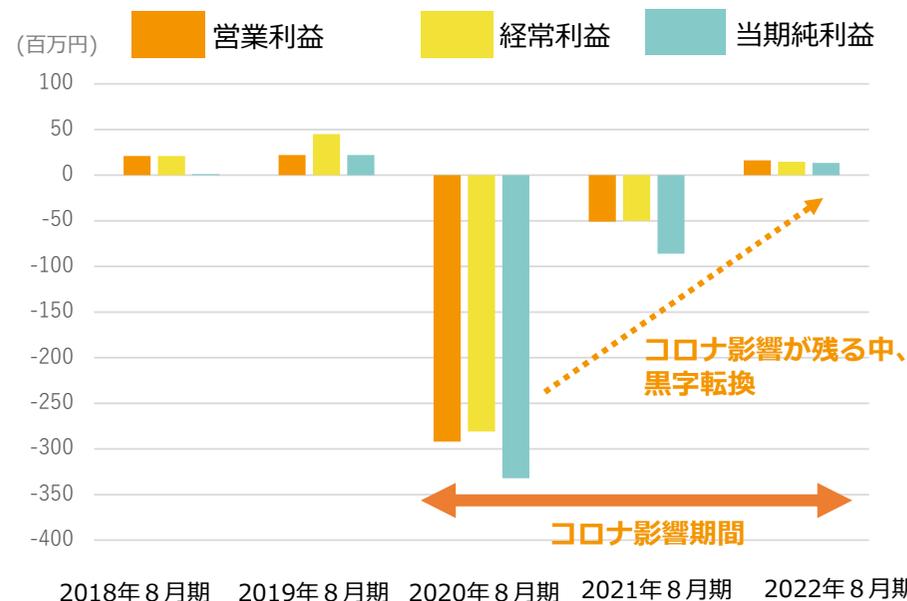
- ✓ コロナ影響が残る中、折込チラシ配布事業に加え、**成長事業（WEB事業、HR事業、マッチング事業）の伸展が売上の回復に寄与**
- ✓ 原価適正化により粗利率は改善し、営業利益以下は**黒字転換を達成**

累計売上高推移



※2020年8月期以前は連結での実績
2021年8月期からはショッパー社の清算により、単体決算に移行

営業利益・経常利益・当期純利益推移



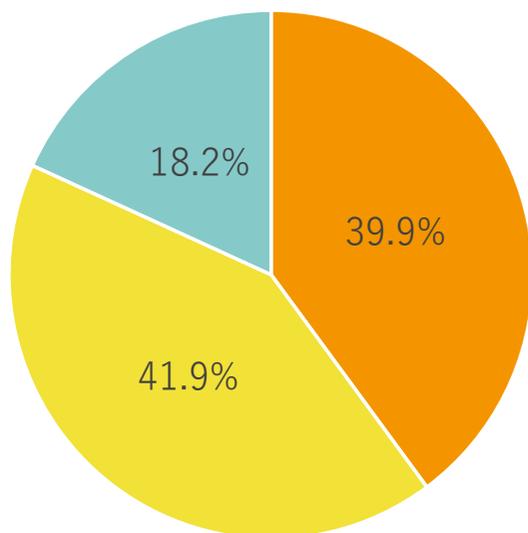
※2020年8月期以前は連結での実績

事業別の売上高構成比

- ✓ 新聞等発行事業の構成比は**前期比2.8%減**で、主力事業以外の構成比が**前期比1.5%増**
- ✓ 成長事業に経営資源を投資することで**主力事業以外の売上構成比を上げていく方針**

2021年8月期 事業構成比

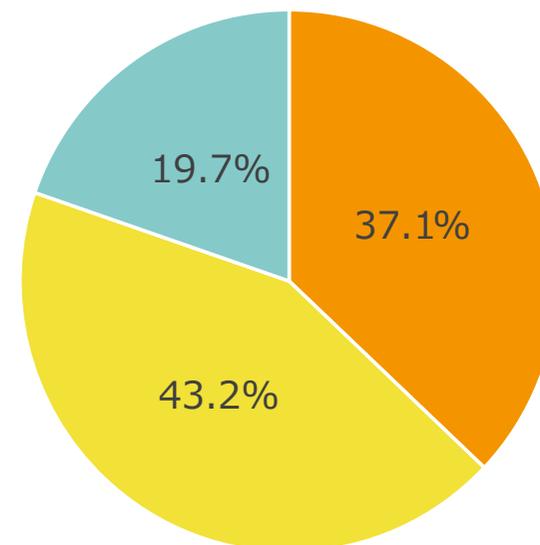
新聞発行事業 折込チラシ配布事業 成長事業他



*新聞等発行事業は「ちいき新聞」の売上高のみ

2022年8月期 事業構成比

新聞発行事業 折込チラシ配布事業 成長事業他

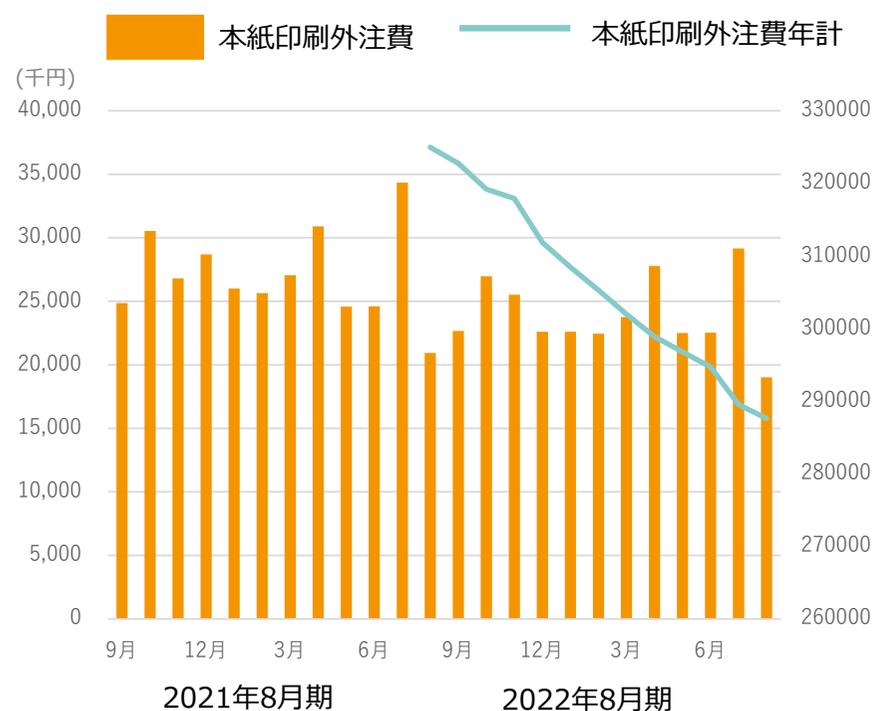


*新聞等発行事業は「ちいき新聞」の売上高のみ

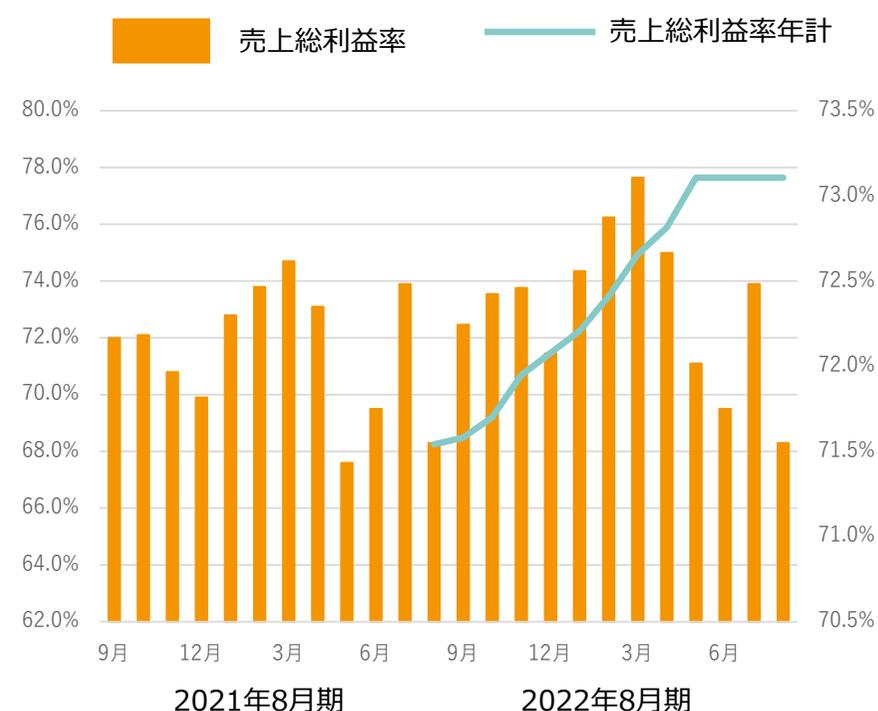
(参考) 売上原価の適正化

- ✓ 紙質の変更により、売上原価に占める割合の高い印刷原価は**前期比88.5%に適正化**
- ✓ 原価の適正化が効果を発揮し、売上総利益率は平均して**前期比1.6%改善**

新聞印刷原価月次推移



売上総利益率月次推移

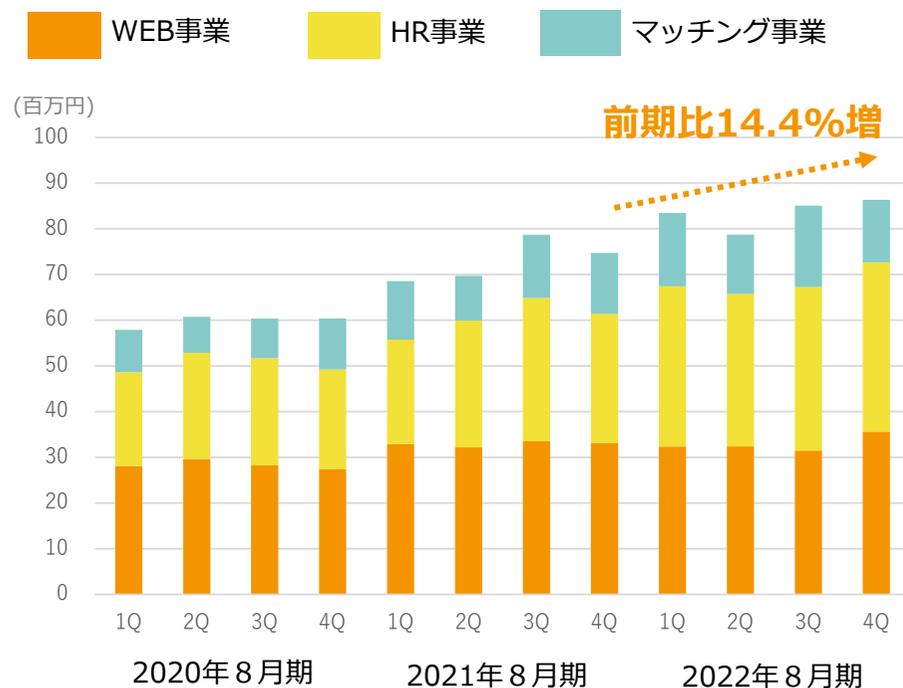


2. 成長事業進捗

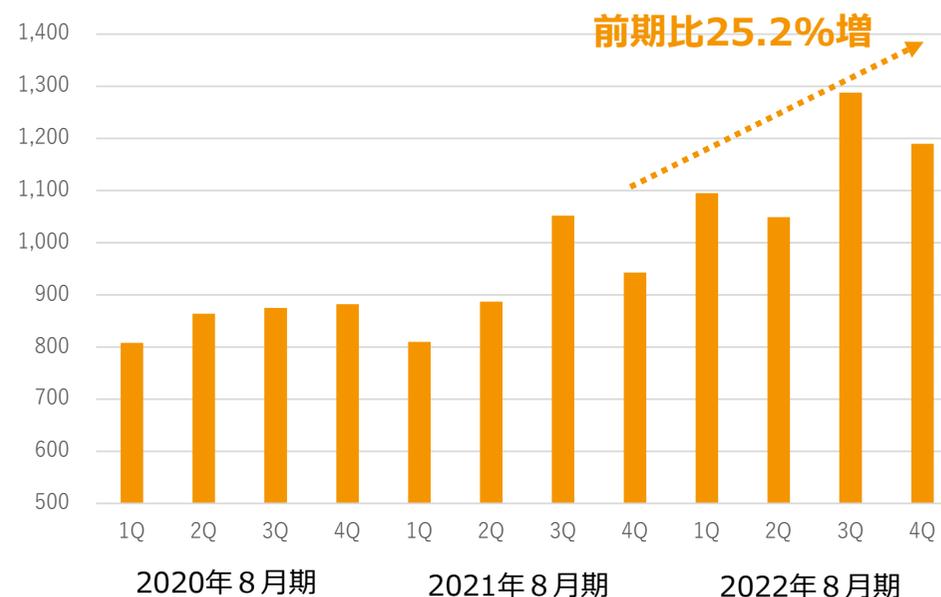
成長事業 売上高・取引件数の推移

- ✓ WEB事業、HR事業、マッチング事業を**2022年8月期から成長事業と位置づけ、経営資源を積極投下**
- ✓ 求人媒体「Happiness」を中心としたHR事業の取引数は**前期比25.2%増と引き続き順調に成長**

成長事業売上高 四半期推移

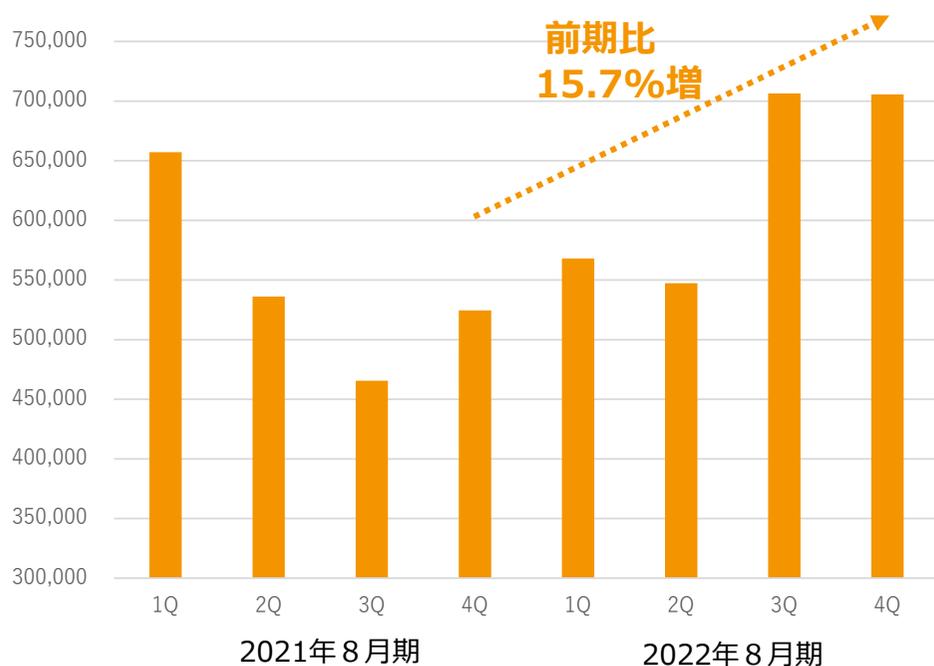


HR事業取引件数 四半期推移

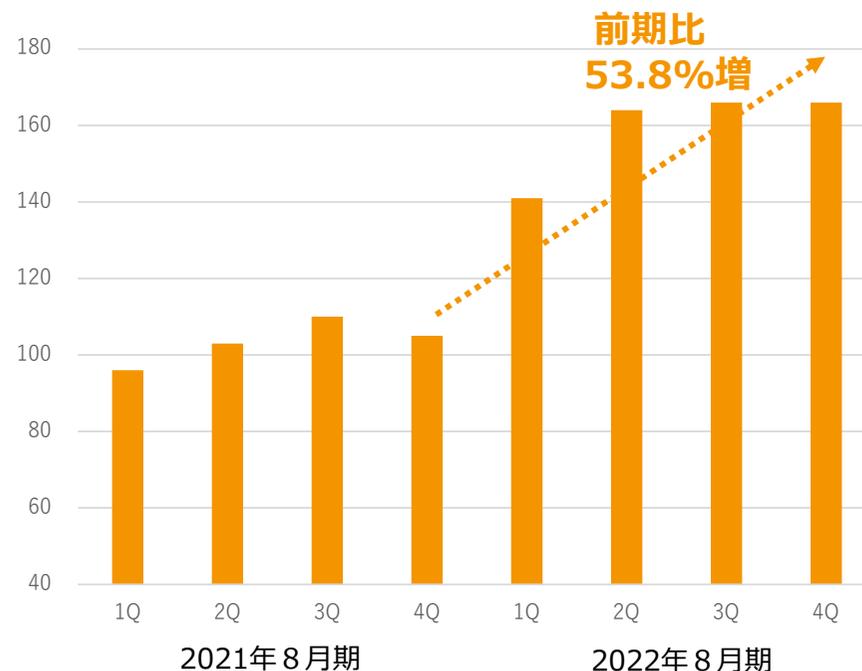


- ✓ WEB事業では、最重要指標のポータルサイト「チイコミ！」ユニークユーザー数が、**前期比15.7%増**
- ✓ **WEBコンテンツ専属のライターを4Qで2名採用し、新規コンテンツを増強**
- ✓ 事業推進のためのリーダー人材を7月に採用、**「チイコミ！」のリニューアルに向け始動**

「チイコミ」ユニークユーザー数 四半期推移

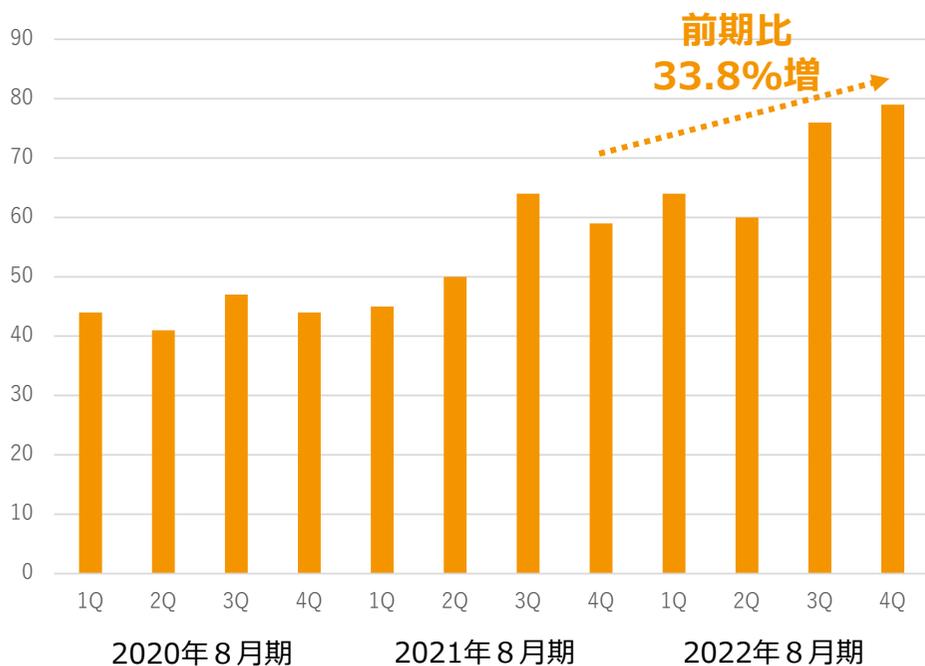


「チイコミ」新規コンテンツ数 四半期推移

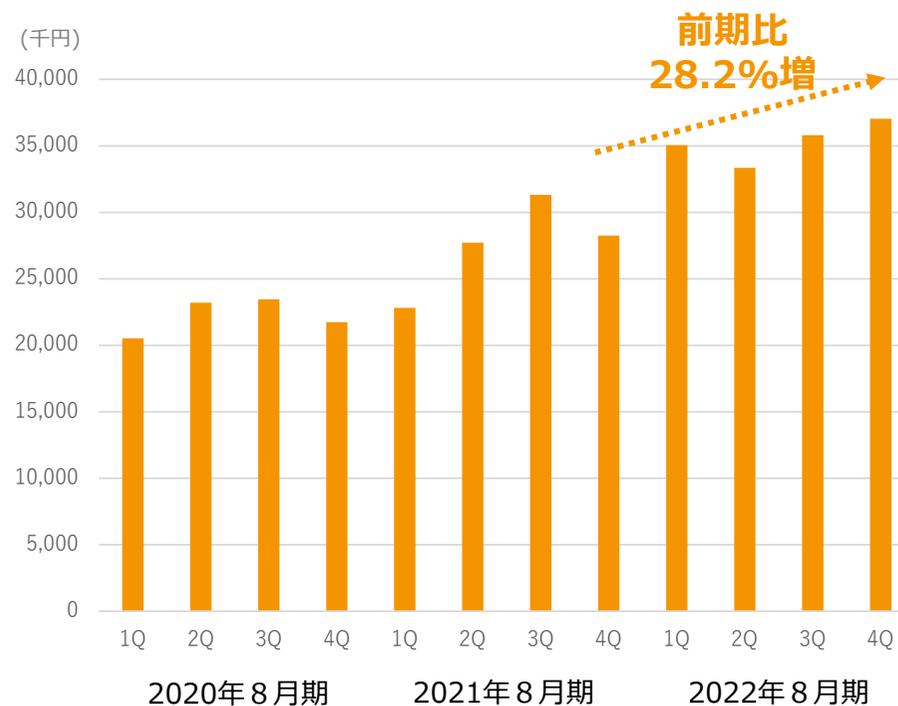


- ✓ HR事業はニーズの高い「Happiness」の発行回数を当初計画より前倒しで増加し、**前期比33.8%増**
- ✓ 発行回数を増やしながらかも発行あたり売上を落とさず、売上高は**前期比28.2%増**

「Happiness」発行回数 四半期推移

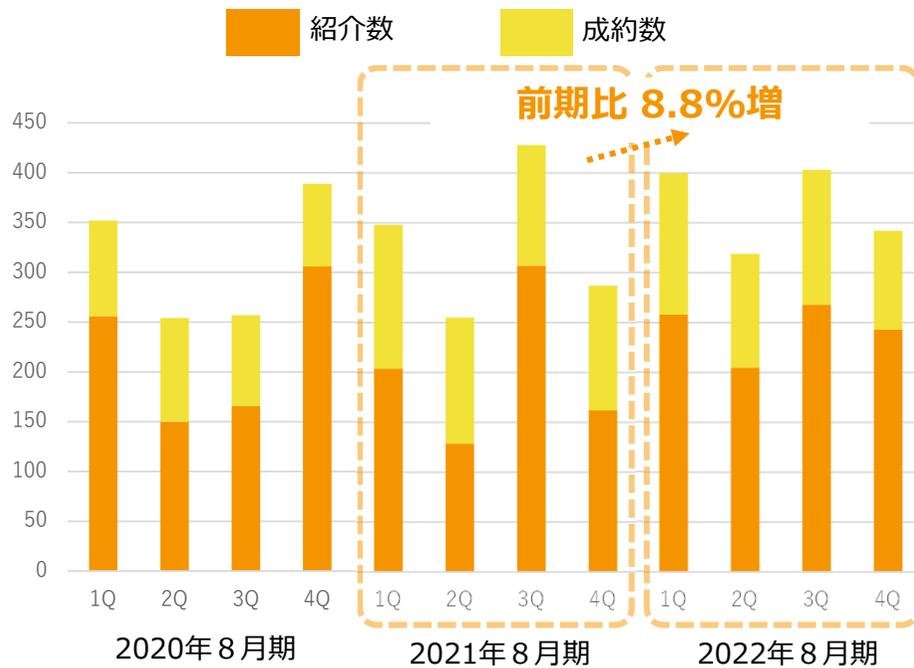


求人媒体「Happiness」売上高 四半期推移



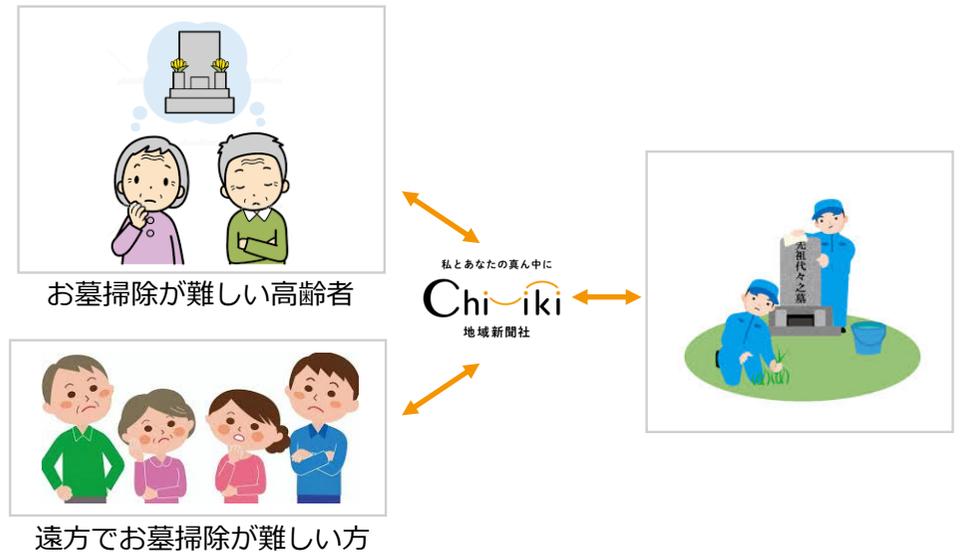
- ✓ マッチング事業全体は季節性の変動があるものの、住宅系サービスを中心に紹介数・成約数が**前期比8.8%増**
- ✓ ユーザー集客施策として外壁塗装の業者選びに関する**WEBセミナーを実施**
- ✓ 新たなジャンルとして、**ちいき新聞の「お墓掃除」をスタート**

マッチング事業 紹介数・成約数 四半期推移



ちいき新聞の「お墓掃除」

- ・ 県内のお墓掃除代行サービス業者と消費者をつなぐ
- ・ toC向けサービスは今後も積極強化



(参考)新たなサービスの創出

富裕層向け媒体「AFFLUENT」創刊決定

- ・ 2022年11月に「AFFLUENT」を創刊決定
- ・ 富裕層向けとして「ちいき新聞」とは異なる新たな顧客層を開拓



「ちいき新聞のお墓掃除」がスタート

- ・ 2022年7月に「ちいき新聞のお墓掃除」がスタート
- ・ マッチング事業のジャンルが10ジャンルまで増加

- | | |
|-------|-----------|
| 2018年 | ①不動産一括査定 |
| | ②外壁塗装 |
| 2019年 | ③外構エクステリア |
| | ④ちいかい |
| 2020年 | ⑤解体 |
| | ⑥シロアリ駆除 |
| | ⑦リフォーム |
| 2021年 | ⑧直送おやさい |
| | ⑨直送米 |
| 2022年 | ⑩お墓掃除 |



「発見たんけん」の活用推進

- ・キャリア教育副教材「発見たんけん」の活用推進のため意見交換会を実施
- ・千葉市内の教務主任等17名が参加



意見交換会の様子

ECサービス「ちいきの逸品」がスタート

- ・2022年7月よりECサービス「ちいきの逸品」をテストスタート
- ・反響を見ながら本格展開を目指す



3. 2023年8月期業績予想

2023年8月期業績予想

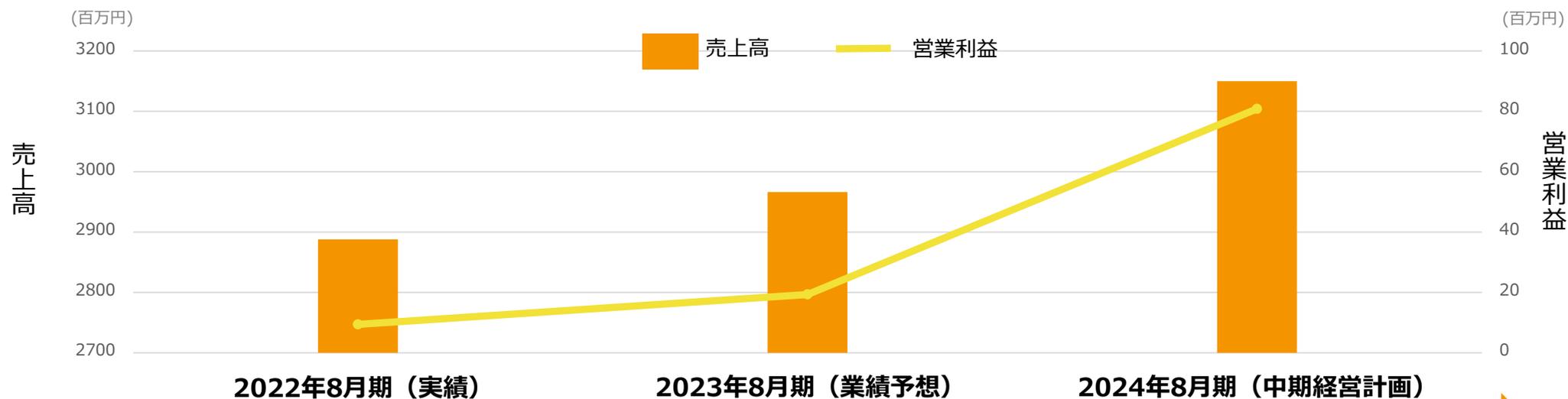
- ✓ 成長事業への経営資源投資を進めながら**営業利益は前期比205.5%を想定**
- ✓ 上場維持基準である時価総額増のため**資本政策を検討**

(百万円)	2022年8月期 実績	2023年8月期 業績予想	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	2,887	2,966	78	102.7%
営業利益	9	19	9	205.5%
経常利益	7	1	▲5	25.1%
当期純利益	8	0	▲8	2.0%

4. 2023年8月期事業成長方針

2023年8月期 事業成長方針

✓ 2023年8月期は増収増益を維持しつつ、中期的な成長にむけた投資を積極的に行う



黒字化

- ・折込チラシ需要の回復
- ・HR事業の安定成長
- ・原価の適正化

中期成長への投資

- ・WEB事業のリニューアル
- ・HR領域の商材拡大
- ・マッチング事業の強化
- ・データベースの構築

継続的な成長

- ・WEB事業の拡大
- ・データベースの商材活用
- ・サービス提供エリア拡大

- ✓ コミュニティサイト「チイコミ！」を2023年8月期中に大きくリニューアル予定
- ✓ 「千葉を知る」「千葉で暮らす」ために不可欠なWEBプラットフォームを目指す

チイコミ！リニューアル方針

情報量の強化

1. 地域情報ポータルとして、暮らしにかかせない記事やコンテンツを大幅に追加
2. 店舗や施設の掲載を増やし、網羅性を高める
3. 情報が増えても、生活者が使いやすいUI/UXに

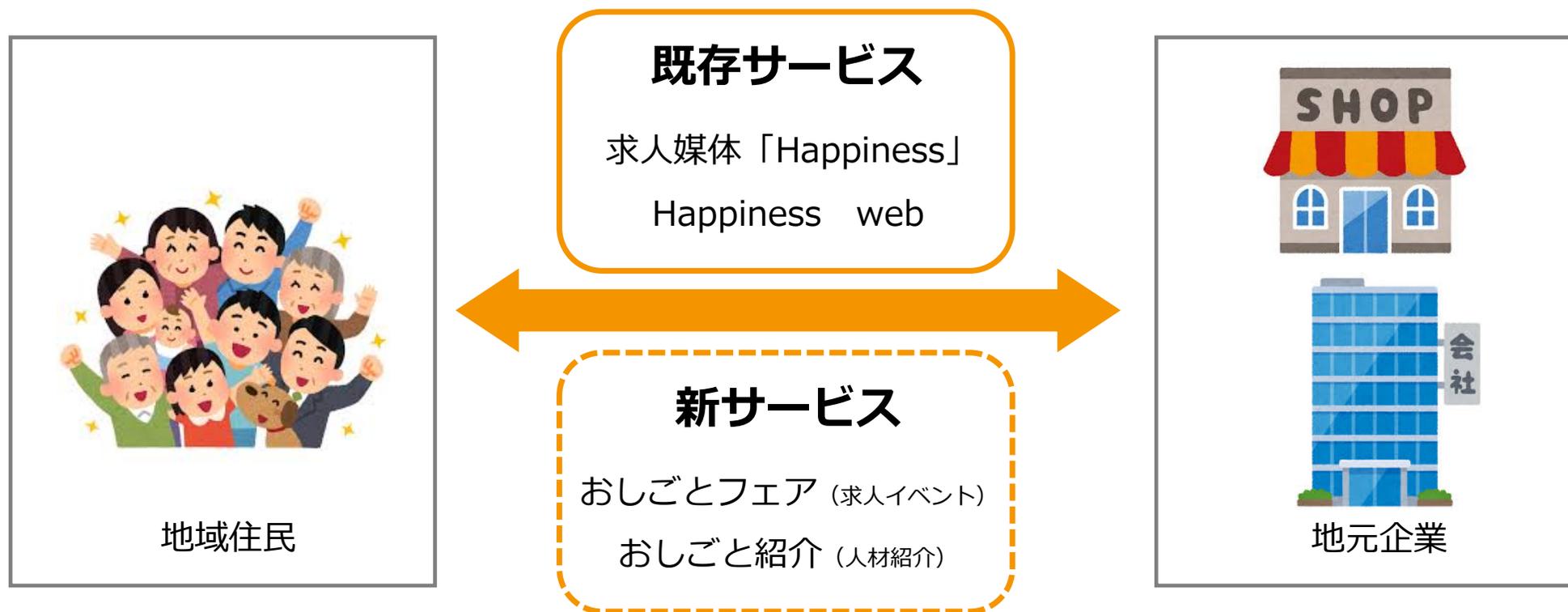


新サービスの追加

1. 動画コンテンツの導入
2. 広告メニューの強化

HR領域の商材拡大

- ✓ 求人媒体「Happiness」の発行回数・発行頻度を増して**既存サービスを強化**
- ✓ 求人イベント、人材紹介サービスを展開し、**新たなサービスを拡充**
- ✓ 「近くの企業の求人情報が手に入る」「近くの求職者を採用できる」という強みを伸ばす



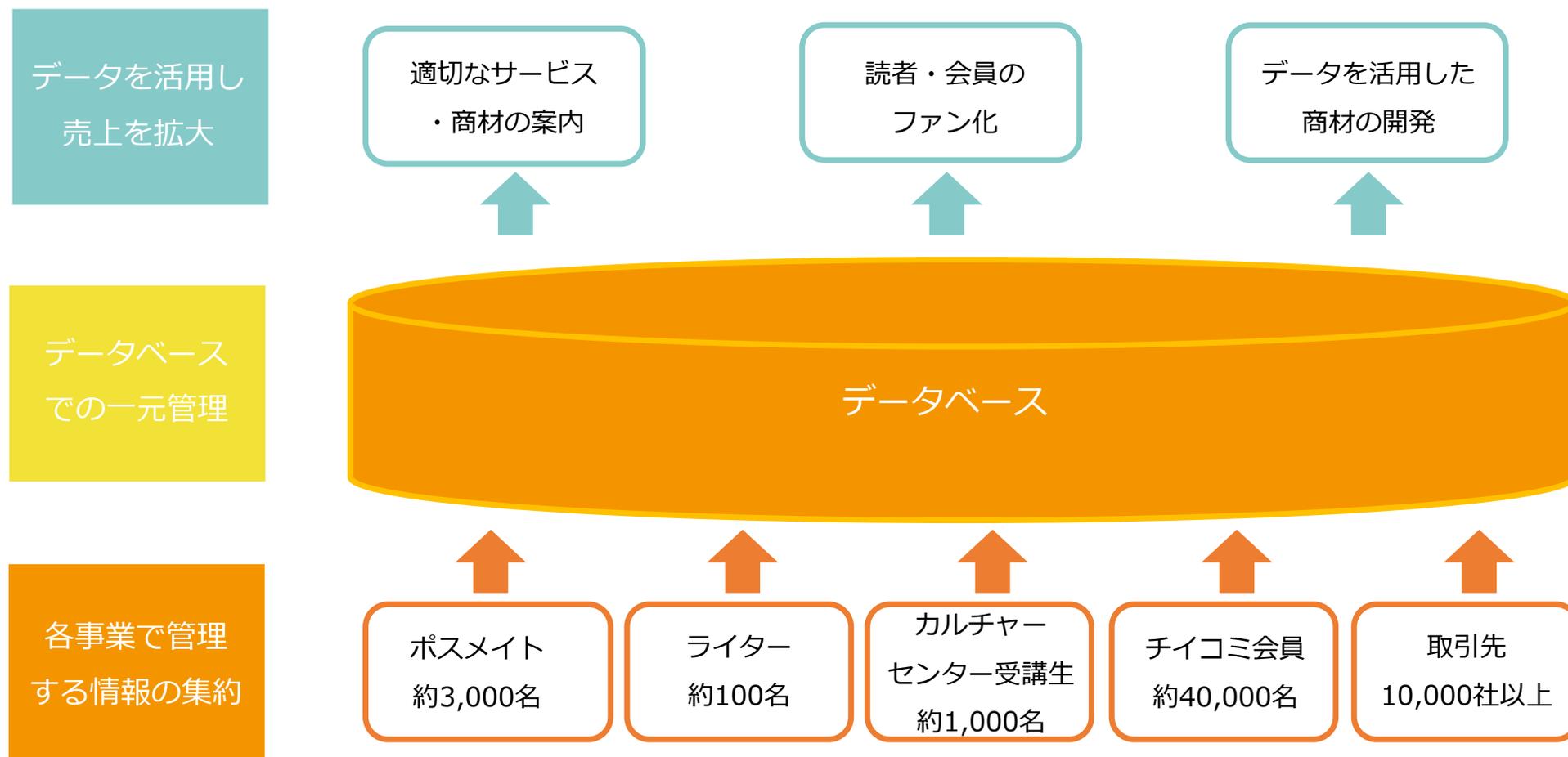
マッチング事業の強化

- ✓ 告知のバリエーションを増やし、**既存サービスの売上最大化**を目指す
- ✓ 2023年8月期は**ウェルネス、逸品シリーズのジャンルを強化予定**
- ✓ ユーザー層に合わせたマッチングジャンルは開拓の余地が大きい

バリエーションの拡大方針



- ✓ 各事業の地域に密着した情報を集約し、データベースを構築。新たな価値の創出に活用していく



2022年8月23日付公表の「株式の売出し並びに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」に関する当社の見解について、で発表のとおり、当社筆頭株主が株式会社エンジェル・トーチに変更となりました。

同社の持株会社である株式会社 AD ワークスグループ（東証プライム：2982）には様々な資金調達のノウハウを培ってきた経緯があるため、当社が欲する資本政策に対して有用な知見を有しています。

同社グループより資金調達を含めた資本政策の助言を受けることにより、本説明にて触れました成長施策の具現化を目指していきます。

A.D.W.
Group

SINCE 1886

お問合せ先

株式会社 地域新聞社

TEL 047-485-1107

HP: <https://www.chiikinews.co.jp>

本資料に掲載されている業績予想は、本プレゼンテーション時において入手可能な情報に基づき判断した見通しです。この中には、多分に不確定要素が含まれており、様々な要因によりこれら業績等に関する見通しとは大きく異なることがあります。以上の前提をご理解いただき、投資に関する決定をされる場合にはご自身の判断でなされるようお願い致します。